

## 平成25年度 継続被災地支援活動「福島県への継続文化支援活動」報告

- 1 日 程 2014年2月27日(木)～3月3日(月)
- 2 場 所 福島県福島市、3会場、福島県田村市1会場
- 3 参加劇団 さっぽろ人形浄瑠璃芝居あしり座(10名)、八王子車人形西川古柳座(1名)  
義太夫三味線(2名)、照明(1名)
- 4 主 催 NPO法人コミュニティワーク研究実践センター
- 5 共 催 公益財団法人さっぽろ青少年女性活動協会
- 6 公演スケジュール及び写真報告

月/日(曜)	開演時間	会場	公演プログラム	観客数
2/28(金)	15:00	福島市わたりふれあいセンター 福島市渡利字番匠町43 Tel.024-522-2563	「二人三番叟」(あしり座) 「東海道中膝栗毛 卵塔場の段」 (西川古柳座) 「日高川入相花王 渡し場の段」 (西川古柳座&あしり座)	134名
2/28(金)	19:00	南向台ふれあいセンター 福島市南向台2丁目35番地の5 Tel.024-521-4377	「二人三番叟」(あしり座) 「日高川入相花王 渡し場の段」 (西川古柳座&あしり座) 「壺坂観音霊験記 山の段」(あしり座)	52名
3/1(土)	13:30	福島市子どもの夢を育む施設こむこむ (わいわいホール) 福島市早稲町1番1号 Tel.024-524-3131	「幕開き二人三番叟」(あしり座) 「日高川入相花王 渡し場の段」 (西川古柳座&あしり座) 「東海道中膝栗毛 卵塔場の段」 (西川古柳座) 「壺坂観音霊験記 山の段」(あしり座) 「祝い唄」(あしり座)	233名
3/2(日)	13:00	田村市文化センター 田村市船引町船引字南元町29番地2 Tel.024-782-2977	「二人三番叟」(あしり座) 「東海道中膝栗毛 卵塔場の段」 (西川古柳座) 「壺坂観音霊験記 山の段」(あしり座) 「祝い唄」(あしり座)	220名

※公演数：4会場4公演 観客数合計 639名

### 福島市わたりふれあいセンター

「二人三番叟」



「東海道中膝栗毛」



人形解説



「日高川入相花王」



立見のお客さんも



終演後子どもたちにも人気の三番叟



### 南向台ふれあいセンター

代表あいさつ



「二人三番叟」



会場内に福をまきます



人形解説



「日高川入相花王」



三人遣い体験



### 福島市子どもの夢を育む施設こむこむ

「日高川入相花王」



会場の様子



「東海道中膝栗毛」



「壺坂観音霊験記」



「祝い唄」



福島市のキャラクターももりんが釣れた！ ももりんも一緒にご挨拶



終演後人形がお見送り



ももりんと一緒に



## 田村市文化センター

客入れ



「二人三番叟」



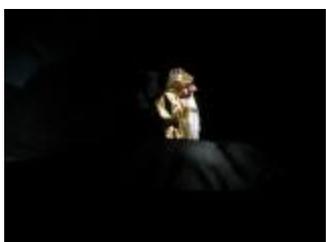
人形解説



「東海道中膝栗毛」



「壺坂観音霊験記」



「祝い唄」

桃が釣れた！？

こちらは田村市のお人形様

終演後お客様と一緒に



震災から3年が経過した現在、北海道に暮らしている私たちにとって被災地の復興は順調なように思っているかもしれませんが。しかし、ホテルや様々な場所に当たり前のように入れられる線量計、そして、その線量計に表示される数値、現地の方々の安全、安心に対する思いやお話を聞けば、復興には程遠いのではないかと感じます。

今回の伝統芝居の公演では福島市内3か所と田村市1か所での上演でした。田村市は原発から30キロ圏内の所もあり避難指示が出た箇所もある場所です。そこでの上演は、長期化する避難生活の中で増大するだろう不安感などを少しでも解消できる時間を届けられたのではないかと、上演中のお客様の反応や、終演後の笑顔を見て感じる事ができました。一時でも伝統文化を通して心休まる時間をこれからも届け続けていきたいです。

文化にたずさわる者として、私たちの出来ることを精一杯継続していく事に意味があると思います。現地の方々と共に協力しながら文化に触れる機会を増やしていき、実際に現地で活動している私たちが被災地の現状をみなさんに伝え、薄れゆく震災への関心を喚起して行ければと思います